令和5年度 シラバス

愛媛県宇和島東高等学校津島分校

教 科	国語	科目	古典B	単 位 数	2	学年 3		類型	カレッジコース			
教科書	斗書 新編古典B			副教材	新編古典B 学習課題ノート							

						評化	西の観	点			
学期月	月	単元名	指導項目、内容					4	⑤	- 学習のねらい・学習の目標・評価の観点	
		随筆を味わう	枕草子	三大随筆『枕草子』について知る。	0				0	学習のねらい	
	4			作者のものの見方や考え方を知る。				0	0	1 学期には「枕草子」や「伊勢物 語」等の平安時代の文学につい	
				II				0	0	て、読み味わいます。登場人物に ついてまとめたり時代背景につい	
1 学期		小話を読む	小話	故事の背景を知り、漢文に親しむ。	0			0		て調べたりして、読みを深めてい	
	5		n					0		きます。 2 学期には、諸子百家の思想に	
	Ü		中間考査				@	0	0	ついて読んでいきます。漢文の返り点など基本的なことを押さえな	
		物語を楽しむ	伊勢物語	物語の内容を叙述に即して読み取らせる。				0	0	がら、読み進めていきます。古文 では、	
				n	0			0	0	「大鏡」や「古今著聞集」「無名	
261				"				0	0	抄」を読んでいきます。日本史に 登場する人物にも触れながら読み 味わっていきます。 3学期には、「源氏物語」を読み	
	6			n				0	0		
		古詩を味わう	古体詩	簡潔で含蓄のある表現から明確な主張を読み取らせる。				0	0	ます。世界最古の長編女流文学を 楽しく読んでいきます。	
				期末考査				0	0	× 0 1 mi/0 C 0 C 0 7 %	
			古体詩	簡潔で含蓄のある表現から明確な主張を読み取らせる。	0			0	0	学習の目標	
	7			п				0	0	古典を読む能力を養うととも に、ものの見方・感じ方・考え7	
										を広くし。古典に親しむことに よって人生を豊かにする態度を育	
	8									てます。	
		歴史物語を読む	大鏡	本文を正しく読解し、登場人物の心情を考えさせる。	0			0			
	9			n	0			0			
				n				0	0		
		史記を味わう	廉頗と藺相如	登場人物の行動や心情について考えさせる。	0			0	0	評価の観点	
				" 中間考査				0	0	①関心・意欲・態度	
	10			п				0	0	国語や言語文化に対する関心を深 め、国語を尊重してその向上を図	
2 学				п				0	0	り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝えあおうとする。	
期		歌話を詠む	古今著聞集・無名抄 歌人の生き方やものの見方を理解させる。		0			0	0		
				n				0	0	④読む能力	
	11			п				0	0	自分の考えを深めたり発展させ たりしながら、目的に応じて様々	
				n				0	0	な文章を的確に読み取ったり読書 に親しんだりする。	
		中国の思想	人間論・政治論	諸子百家の思想を理解させる。	0			0	0	12496 07072 7 7 0 8	
				期末考査				0	0	⑤知識・理解	
	12			п	0			0	0	表現と理解に役立てるための音 声、文法、表記、語句、語彙、漢	
				п				0	0	字等を理解し、知識を身に付けて いる。	
										• •	
		物語を味わう	源氏物語	登場人物についてまとめ、それぞれの行動や心情を読み取らせる。	0			0	0		
	1			n				0	0		
3 2 第期				n				0	0		
				学年末考査							
	2			家庭学習							
	_			п							
				n						備考	
				"							
	2										
	J										
NA BUT L	45	 点 ①:関心・意欲・態度 ④:	++. At + @ 45540 TELAT								

◆学習方法のポイント

【古典の目標】

○ 古典は、長い年月を通して多くの人々の鑑賞に堪え、今もなお広く親しまれている作品です。古典の授業では、 それらの作品を読むことによって、先人の優れたものの見方や考え方を学びます。

【授業】

- 〇 週に2時間の授業があります。
- ノートに本文を写し、古語辞典を用い口語訳していきます。
- ノートは、板書に加えて口頭で示された重要ポイントも記し、工夫された「自分のノート」を作りましょう。
- 口語訳を利用して本文の内容理解深めます。また、古典文法や有職故実についても、その都度おさえていきます。

【家庭学習】

- 古語辞典も使用して、予習・復習を心掛けましょう。
- 授業で取りきれなかったノートは、家できちんとまとめておきましょう。

【定期考查】

○ 普段の授業を大切に、日ごろから勉強しておきましょう。

【その他】

- その他、中国文学なども図書館の本を利用して読んでいきたいと思います。常日頃から読書を心掛けましょう。
- ◆評価の方法、規準

評価の方法	定期考査、授業への出席状況および学習意欲、課題提出とその内容、ノートの整理状況を ①関心・意欲・態度 ④読む能力 ⑤知識・理解の三つの観点 から評価します。ただし、定期考査を重視します。				
	1 学期	中間考査、期末考査(全ての観点から評価しますが主に⑤を重視します。) 出席状況及び学習意欲(主に①の観点から評価します。) ノートの整理状況(主に④⑤の観点から評価します。) 古文単語テストへの取組、課題提出状況等			
評価の規準	2 学期	中間考査、期末考査(全ての観点から評価しますが主に⑤を重視します。) 出席状況及び学習意欲(主に①の観点から評価します。) ノートの整理状況(主に④⑤の観点から評価します。) 古文単語テストへの取組、課題提出状況等			
	3 学年末考査(全ての観点から評価しますが主に⑤を重視します。) 出席状況及び学習意欲(主に①の観点から評価します。) ノートの整理状況(主に④⑤の観点から評価します。) 古文単語テストへの取組、課題提出状況等				
	学 年	1学期の成績、2学期の成績、3学期の成績の平均			